

# 2011年12月期 第2四半期決算説明会



サイオステクノロジー株式会社  
(東証マザーズ : 3744)  
2011年7月28日

## 2011年12月期 第2四半期 決算概要

## 中期事業戦略と2011年12月期業績予想

# 2011年12月期 第2四半期 決算概要

売上高 2,457百万円 (前年同期比 1.4%減)

ほぼ予想通り

- 「[LifeKeeper](#)」\*は、大規模案件の減少等により減収
- 「[Red Hat Enterprise Linux](#)」\*は、新規受注金額は堅調に推移したが、旧製品が減収
- 「[SIOS Integration for Google Apps](#)」\*、[MFP関連ソリューション](#)\*等は順調に収益貢献

営業利益 △158百万円 (前年同期は △68百万円)  
EBITDA △2百万円 (前年同期は 101百万円)

※EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額

予想を上回る

- 徹底したコスト削減を継続するが、受託開発における不採算案件の発生等によりコスト増加

※ 「\*」を付した用語につきましては、P22に解説を記載しております。

# 2011年12月期 第2四半期 業績(連結)

	(百万円)				
	10年12月期 1-2Q実績	11年12月期 1-2Q実績	増減率	業績予想 (11.1.31 公表)	差異
<b>売上高</b>	<b>2,493</b>	<b>2,457</b>	△1.4%	<b>2,450</b>	+0.3%
オープンシステム基盤事業	2,039	1,885	△7.5%	-	-
Webアプリケーション事業	453	572	+26.2%	-	-
セグメント間調整	0	0	-	-	-
<b>売上総利益</b>	<b>1,087</b>	<b>892</b>	△17.9%	-	-
<b>販管費</b>	<b>1,156</b>	<b>1,050</b>	△9.1%	-	-
(内 のれん償却)	130	119	△8.7%	-	-
<b>営業利益</b>	<b>△ 68</b>	<b>△ 158</b>	-	<b>△ 240</b>	-
<b>経常利益</b>	<b>△ 66</b>	<b>△ 159</b>	-	<b>△ 240</b>	-
<b>当期純利益</b>	<b>△ 87</b>	<b>△ 167</b>	-	<b>△ 220</b>	-
<b>EBITDA</b>	<b>101</b>	<b>△ 2</b>	-	-	-
(連結社員数)	(223名)	(212名)	(△ 11名)		

※EBITDA・・・営業利益+減価償却費+のれん償却額

※社員数は、期末時点での正社員、派遣社員、契約社員の合計



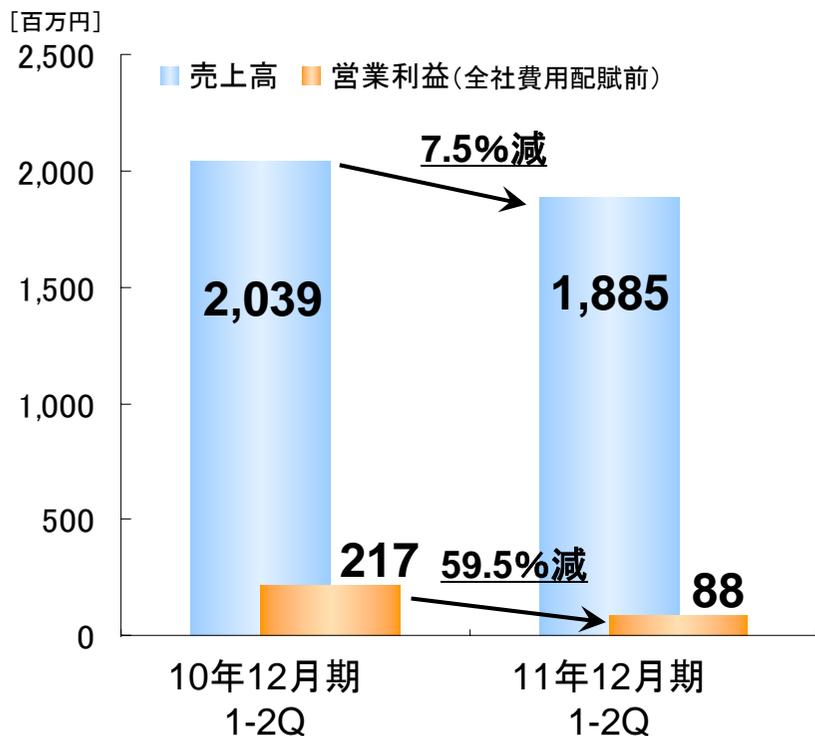
# 2011年12月期 第2四半期 業績(個別)

	(百万円)			(百万円)			(千ドル)		
	サイオス単体			米SIOS Corp単体(¥ベース)			米SIOS Corp単体(\$ベース)		
	10年12月期 1-2Q実績	11年12月期 1-2Q実績	増減	10年12月期 1-2Q実績	11年12月期 1-2Q実績	増減	10年12月期 1-2Q実績	11年12月期 1-2Q実績	増減
売上高	<b>2,335</b>	<b>2,204</b>	△ 5.6%	<b>359</b>	<b>303</b>	△ 15.6%	<b>3,933</b>	<b>3,698</b>	△ 6.0%
(システム基盤)	1,895	1,761	△ 7.1%	359	303	△ 15.6%	3,933	3,698	△ 6.0%
(Webアプリ)	440	443	+0.5%	-	-	-	-	-	-
売上総利益	<b>765</b>	<b>623</b>	△ 18.5%	<b>287</b>	<b>200</b>	△ 30.2%	<b>3,152</b>	<b>2,449</b>	△ 22.3%
販管費	<b>691</b>	<b>639</b>	△ 7.6%	<b>446</b>	<b>343</b>	△ 23.1%	<b>4,885</b>	<b>4,183</b>	△ 14.4%
(内のれん償却)	-	-	-	128	116	△ 8.8%	1,402	1,423	+1.6%
営業利益	<b>73</b>	<b>△ 15</b>	△ 121.1%	<b>△ 158</b>	<b>△ 142</b>	-	<b>△ 1,733</b>	<b>△ 1,734</b>	-
経常利益	<b>73</b>	<b>△ 14</b>	△ 119.3%	<b>△ 155</b>	<b>△ 141</b>	-			
当期純利益	<b>38</b>	<b>△ 15</b>	△ 140.0%	<b>△ 136</b>	<b>△ 142</b>	-			
			換算レート: 1\$ =	91.36円	82.02円				
(社員数)	(158名)	(149名)	(△ 9名)	(45名)	(34名)	(△ 11名)			

※社員数は、期末時点での正社員、派遣社員、契約社員の合計

# オープンシステム基盤事業について

売上高	1,885百万円	(前年同期比	7.5%減)
営業利益 (全社費用配賦前)	88百万円	(前年同期比	59.5%減)
営業利益 (全社費用配賦後)	△57百万円	(前年同期は	17百万円)



## 売上高

### [国内]

- ・「LifeKeeper」は、大規模案件の減少等により減収
- ・「Red Hat Enterprise Linux」は、新規受注金額は堅調に推移したが、旧製品・サービスが減収。

### [海外]

- ・1Qは堅調だったが、2Qは苦戦。

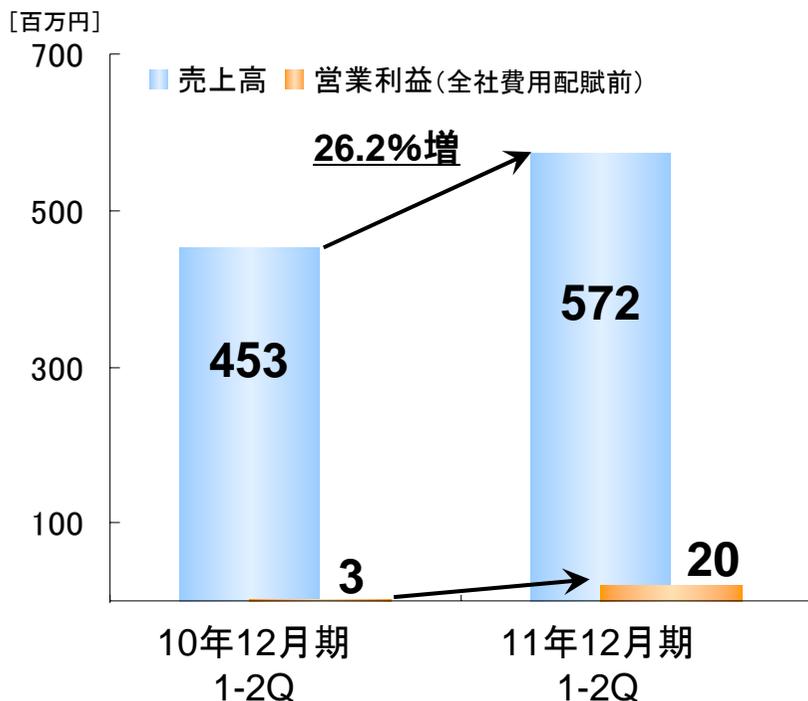
## 営業利益 (全社費用配賦前)

- ・「LifeKeeper」が減収となったことにより、利益率が低下

※オープンシステム基盤事業における前年同期の全社費用(一般管理部門にかかる費用)は200百万円、当第2四半期は145百万円

# Webアプリケーション事業について

売上高	572百万円	(前年同期比)	26.2%増
営業利益 (全社費用配賦前)	20百万円	(前年同期比)	17百万円増
営業利益 (全社費用配賦後)	△100百万円	(前年同期は)	△86百万円



※Webアプリケーション事業における全社費用(一般管理部門にかかる費用)は、前年同期が89百万円、当第2四半期が121百万円

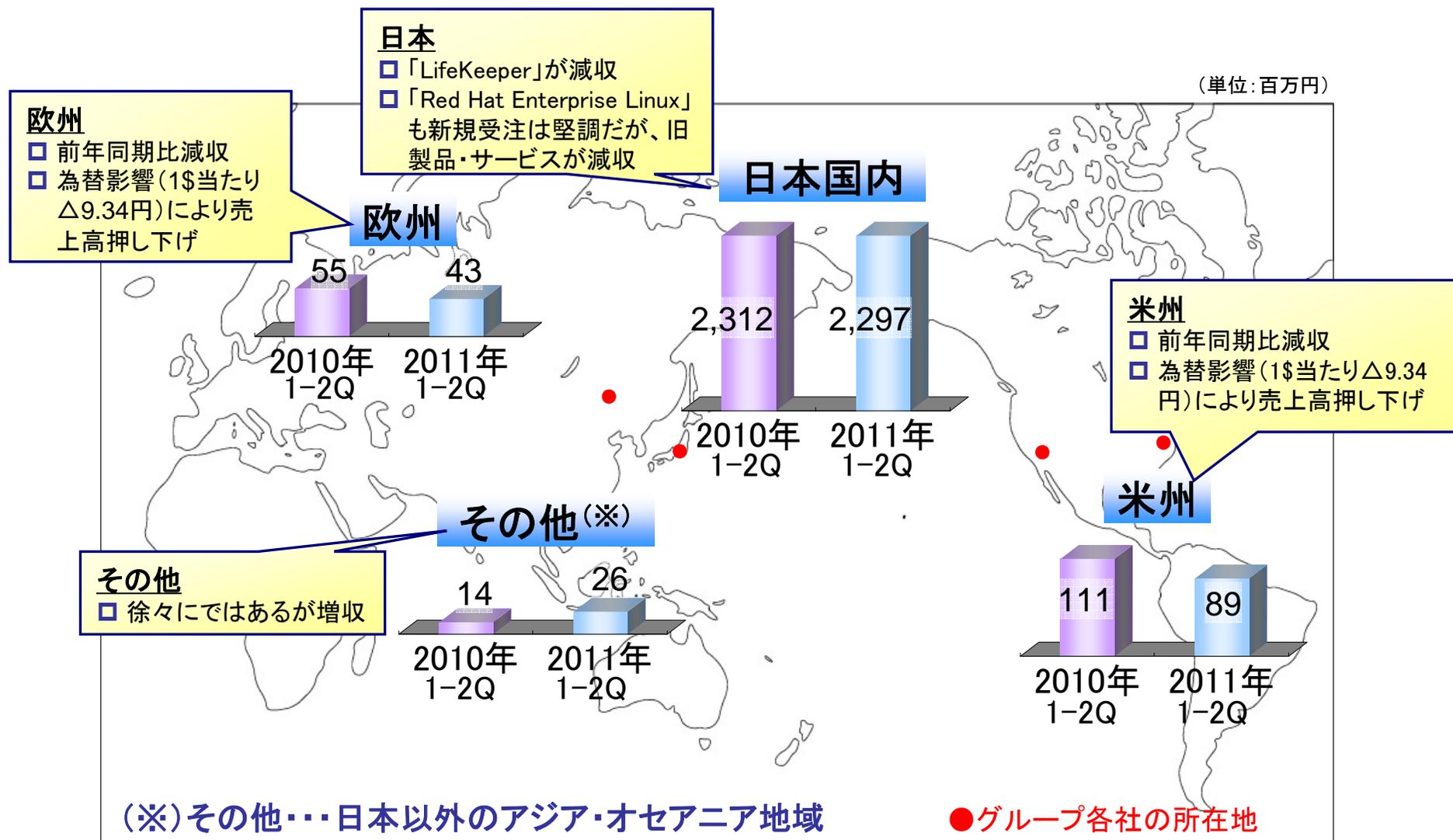
## 売上高

- ・「SIOS Integration for Google Apps」を始めとするクラウドコンピューティング\*関連の製品・サービスは増収
- ・ Google Apps導入は60万ユーザーを突破 (2011年6月末時点・・・大学/民間含む)
- ・ MFP関連ソリューションも順調

## 営業利益 (全社費用配賦前)

- ・全社費用配賦前では増益だが、受託開発における不採算案件に伴うコスト増加が利益を押し下げ

# 地域別売上高の状況



# 2011年12月期 第2四半期末 貸借対照表

(単位:百万円)

	連結		増減	
	10年12月期 期末実績	11年12月期 2Q末実績		
流動資産合計	2,437	2,150	△ 286	売掛金△90、前渡金△83 など
固定資産合計	795	645	△ 150	のれん△120 など
(のれん)	362	242	△ 120	
資産合計	3,232	2,795	△ 436	
流動負債合計	1,418	1,148	△ 269	買掛金△53など
(1年内返済長期借入金)	125	0	△ 125	
固定負債合計	96	96	+0	
(長期借入金)	0	0	+0	
負債合計	1,515	1,244	△ 270	
純資産合計	1,717	1,551	△ 166	利益剰余金の減少△167 など
負債純資産合計	3,232	2,795	△ 436	

# 2011年12月期 第2四半期 キャッシュ・フローの状況

(単位: 百万円)

	連結		
	10年12月期 1-2Q実績	11年12月期 1-2Q実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	193	81	△ 111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 21	△ 8	+12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 137	△ 138	+0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 23	△ 3	+20
現金及び現金同等物の増減額	10	△ 68	-
現金及び現金同等物の期首残高	1,474	1,125	-
現金及び現金同等物の期末残高	1,484	1,056	-

税引前当期純損失	△161
減価償却	+29
のれん償却	+119
売上債権減少	+89
前渡金の減少	+83
仕入債務減少	△53
前受金の減少	△27 など

固定資産取得	△11 など
借入金返済	△125 など

2011年12月期 第2四半期 決算概要

中期事業戦略と2011年12月期業績予想

# 中期目標数値について

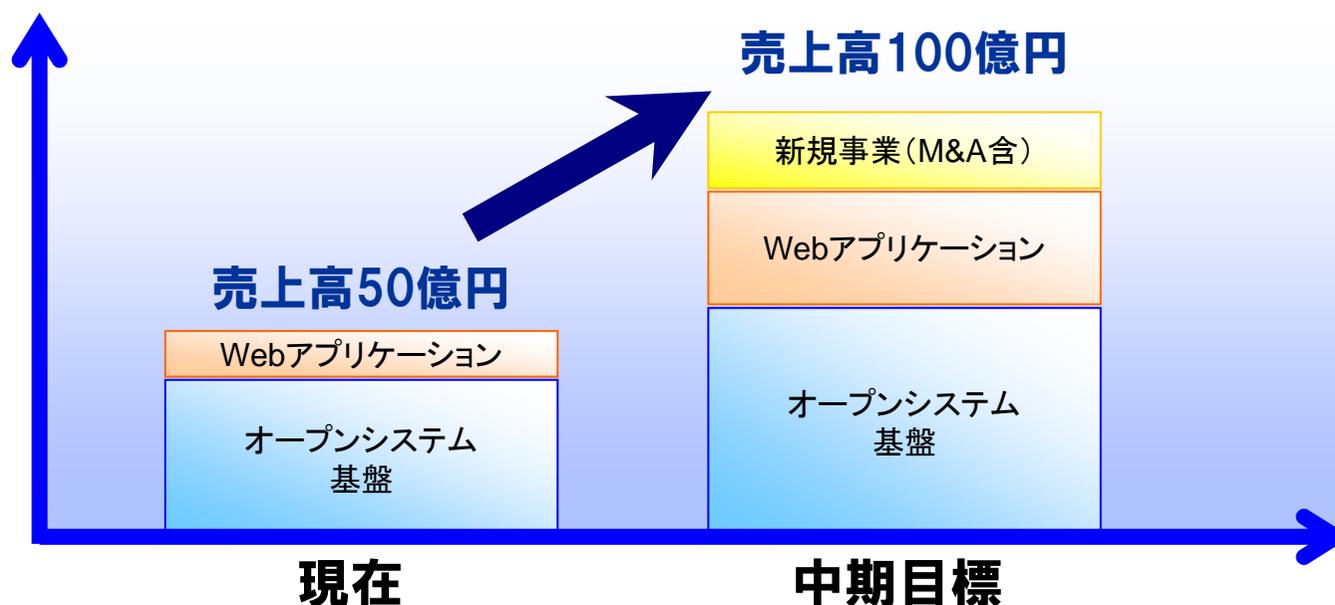
**中期目標数値は据え置き**（2009年2月2日公表ベース）

当社グループは、中期的に

**売上高100億円、EBITDA15億円**を目指します。

（EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却額）

なお、実現目標時期については、世界経済状況や当社を取り巻く事業環境、中期事業戦略の進捗状況に応じて公表します。



# 「クラウド」と「OSS」への注力を継続

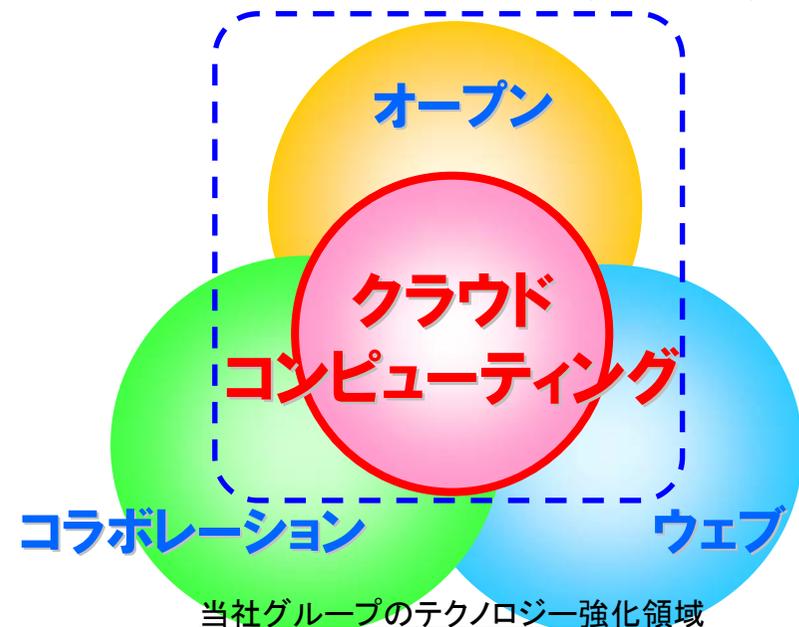
- OSS\*を基盤技術としたクラウドがこれまでも増して世の中を席卷する時代へ突入。
- 経営とITの連携が一層必要とされる時代が到来。



**クラウドとオープンの分野  
を中心とした展開による  
事業構造転換を継続**



出典: 2010年情報通信白書(総務省)



## クラウド

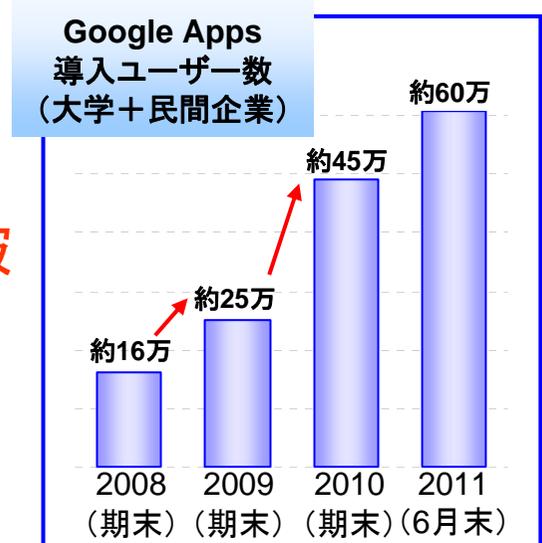
- 「SIOS Integration for Google Apps」の提供拡大と周辺分野でのサービス展開
- クラウド型のインテグレーションに  
転換

⇒ Google Apps導入は60万ユーザーを突破

⇒ Google Appsの機能拡張サービス

「Gluegent」シリーズを新設(巻末ご参照)

- ✓ セキュリティソリューションや、グループスケジューラー、共有アドレス帳等を提供予定
- ✓ 株式会社フライトシステムコンサルティングとの協業により、企業向けSNSのスマートフォンアプリの開発にも着手



## OSS

- 「LifeKeeper」の更なる拡販
- OSSワンストップソリューション\*の展開を継続

⇒ 無料で事業継続相談を受け付ける「サイオス事業継続相談窓口」を開設

- ✓ 中堅中小企業向けに、災害や電源喪失などの有事に備えた企業の事業継続計画（BCP）やITサービス継続に関する各種相談を、電話やWebで無料受け付け

⇒ クラウドを活用した中堅企業向け事業継続ソリューションを提供開始（巻末ご参照）

- ✓ 日本IBMとの協業で、災害時に自社のITシステムからクラウド上のバックアップ・システムに切り替えるサービスを提供開始

# SIIS(シーズ)を連結子会社化

- 6月、第三者割当増資引き受け(出資金額10百万円、出資後持株比率71.4%)により連結子会社化

- 会社概要

- ✓ 商号 : 株式会社SIIS
- ✓ 所在地 : 福岡市博多区
- ✓ 代表者 : 杉山 隆志
- ✓ 設立 : 2011年5月2日
- ✓ 事業内容 : Twitter、Facebookなどのソーシャルメディアを活用した地域活性化、マーケティングコンサルティング  
スマートフォンを活用した各種サービス企画・開発



- 引き受け理由

- ✓ 当社グループがこれまでに培ったクラウドやOSS関連の技術が、SIISの目指す「スマートコミュニティ」\*で活用できること
- ✓ 代表:杉山氏のSNSに関する知見や先見性を生かした新規事業の創出や、当社既存製品・サービスの拡販における相互支援、相乗効果が見込まれること

# 2011年12月期 通期業績予想

通期予想は変更なし

(百万円)

	連結			
	10年12月期 実績	11年12月期 業績予想	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>4,987</b>	<b>5,100</b>	+112	+2.3%
オープンシステム基盤事業	4,039	4,100	+60	+1.5%
Webアプリケーション事業	949	1,000	+50	+5.3%
セグメント間調整	△ 2	0	+2	-
<b>売上総利益</b>	<b>2,127</b>	<b>2,150</b>	+22	+1.1%
<b>販管費</b>	<b>2,410</b>	<b>2,400</b>	△ 11	△ 0.4%
(内 のれん償却)	252	250	△ 2	△ 0.9%
<b>営業利益</b>	<b>△ 283</b>	<b>△ 250</b>	+33	-
<b>経常利益</b>	<b>△ 286</b>	<b>△ 250</b>	+36	-
<b>当期純利益</b>	<b>△ 312</b>	<b>△ 270</b>	+42	-
<b>EBITDA</b>	<b>52</b>	<b>60</b>	+8	+14.7%

## ご参考

- ◇サイオステクノロジーについて
- ◇当社グループの事業領域
- ◇TOPIC
- ◇用語集

## Software for Innovative Open Solutions

サイオステクノロジーは、1997年の創業以来、Linuxに代表される**オープンソースソフトウェア(OSS)**の開発と利用を軸に、**OS(基本ソフトウェア)**から**Webアプリケーションソフトウェア**にかかわる事業を推進し、情報システムのコスト削減に関する取り組みを推進しています。また、市場が拡充しつつある**クラウドコンピューティング**分野でも、**OSS**の利活用を通じて、最先端のシステムを提供しています。

これからも**革新的なソフトウェア技術**を追求し、**世界のIT産業に影響力のある存在、「インフルエンサー」と**なって価値を創造し、**社会の発展に貢献してまいります。**



(2011年6月30日現在)

本社：東京都港区虎ノ門4-1-28

設立：1997年5月23日

連結子会社：

SIOS Technology Corp.(米)、賽欧思(北京)科技(中)、グルージェント(日)、SIIS(日)

資本金：1,481百万円

社員数※：連結212名、単体149名

※社員数は、期末時点での正社員、派遣社員、契約社員の合計

## オープンソース技術 と クラウド活用 による 最適システムの実現

Open  
Source  
Software

Cloud  
Computing

1. 自由度の高いシステム開発と運用
2. サービスインまでのスピード向上
3. 次世代アーキテクチャーへの対応

# 当社グループの事業領域

## オープンシステム基盤事業

### 事業継続ソリューション

「LifeKeeper」  
「DataKeeper」

### オープンソースソリューション

「Red Hat Enterprise Linux」  
「JBoss Enterprise Middleware\*」  
「Postgres Plus\*」

オープンソースソフトウェア(OSS)サポート

エンジニア向けトレーニング

OSSワンストップソリューション

## Webアプリケーション事業

### クラウドソリューション

「SIOS Integration for Google Apps」  
「サイオス受託開発サービス  
for Google App Engine\*」

### SIOS Applications

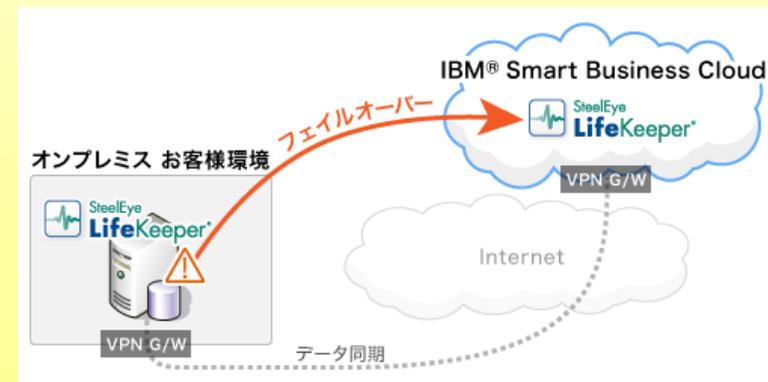
MFP関連ソリューション

## ➤ Google Appsの機能拡張サービス「Gluegent」シリーズを新設

- ✓ 「Gluegent」は、Google Appsを企業が導入する際に必要不可欠な各種の拡張機能サービスの統合ブランド。
- ✓ 8月より、「Gluegent Gate」(セキュリティソリューション)、「Gluegent Appsグループスケジューラー」、「Gluegent Apps 共有アドレス帳」を提供予定。
- ✓ salesforce.comとのデータ相互運用ソリューション、ワークフロー、名刺管理、企業向けSNSのスマートフォンアプリ等を順次リリース予定。

## ➤ クラウドを活用した中堅企業向け事業継続ソリューションを提供開始

- ✓ 日本IBMとの協業で、災害時に自社のITシステムからクラウド上のバックアップ・システムに切り替えるサービスを提供開始
- ✓ サイオスの「LifeKeeper」と日本IBMの企業向けパブリック・クラウド・サービス「IBM<sup>(R)</sup> Smart Business Cloud - Enterprise」を組み合わせることで実現



頁	用語	説明
2	LifeKeeper	米国子会社SIOS Technology Corp. (旧SteelEye Technology, Inc.)の開発製品。本番稼働のサーバーとは別に、同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うHA(ハイアベイラビリティ)クラスターソフトウェア。
2	Red Hat Enterprise Linux	世界をリードするオープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が開発するLinux OS。
2	SIOS Integration for Google Apps	Googleが提供する、メール、インスタントメッセージ、スケジュール管理、ワープロ・表計算等をパッケージにしたホスティング型アプリケーションサービスGoogle Appsとお客様の既存の情報システムを直接連携させるサービス。
2	MFP関連ソリューション	2009年から提供を開始したMFP(Multi Function Peripheralの略、1台でプリンタ、スキャナー、コピー、FAXなどの機能を兼ねる機器など複数の機能を搭載した複合的な周辺機器のこと。)上で操作できる文書管理ソフト「Quickスキャン」等。
6	クラウドコンピューティング	コンピュータ処理をネットワーク(通常はインターネット)経由で、サービスとして利用できる新しいコンピュータの利用形態。
12	オープンソースソフトウェア(OSS)	ソフトウェアの設計図にあたるソースコードを無償で公開し、使用・改良・再配布ができるソフトウェア。
11	OSSワンストップソリューション	オープンソースソフトウェア(OSS)を活用した企業システムの構築におけるコンサルティングから開発、構築、保守サポートまでをワンストップで提供し、経営コストの削減を総合的に支援するサービス。
15	スマートコミュニティ	エネルギーの有効利用や、地域の交通システム、ライフスタイル等の変革を複合的に組み合わせた次世代の社会システム。
20	DataKeeper	米国子会社SIOS Technology Corp.の製品。データの複製を別の場所にリアルタイムに保存することを実現するソフトウェア。
20	JBoss Enterprise Middleware	世界をリードするオープンソリューションプロバイダーRed Hat, Inc.が提供するエンタープライズ向けに最適化されたオープンソースの統合ミドルウェア製品。
20	Postgres Plus	高機能なオープンソースのデータベースである PostgreSQL をベースに米国のEnterpriseDB社が開発した企業ユーザー向けデータベース製品。
20	Google App Engine	Googleが提供するWebアプリケーションプラットフォームで、Googleアプリケーションを実行しているのと同じ拡張性の高いシステムでWebアプリケーションを構築できる。

## ご留意事項

業績予想につきましては、現在入手している情報に基づいた当社の判断であり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要素により業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向などが含まれております。但し、業績に影響を与え得る要素は、これらに限定されるものではありません。

## 本件に関するお問い合わせ

サイオステクノロジー（IR担当）

03-6860-5105(代表)

Webによる場合はこちらからお問い合わせください → [https://www.sios.com/ir/form-IR\\_ssl.html](https://www.sios.com/ir/form-IR_ssl.html)



SIOS